

第49回プレストレストコンクリート技術講習会（オンライン開催）

主催：（公社）プレストレストコンクリート工学会

協賛：（一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会

後援：（公社）土木学会、（一社）日本建築学会、（公社）日本コンクリート工学会、
（公社）日本材料学会、（一財）橋梁調査会、（一社）建設コンサルタンツ協会、
（公財）高速道路調査会、（一社）セメント協会、（一社）全日本建設技術協会、
北海道土木技術会コンクリート研究委員会

1. 開催形式：オンライン形式（オンデマンド動画配信）

2. 配信期間：令和4年6月6日（月）～6月27日（月）

3. プログラム：

【主催者挨拶】（10分）

本工学会会長 阿波野 昌幸

【特別講演】（各40分）

①「耐寒性を有するPCグラウト材の開発とその実用性」

北見工業大学 教授 井上 真澄

②「鉄道コンクリート構造物の維持管理」

（公財）鉄道総合技術研究所 田所 敏弥

③「地方におけるメンテナンス技術者の育成」

山口大学大学院 教授 吉武 勇

【テキスト題目】

（40分）（A）「低炭素型セメント結合材を用いたプレストレストコンクリート橋」

国立研究開発法人 土木研究所 古賀 裕久

（40分）（B）「最新のPC・PCa技術による建築」

近畿大学 教授 本工学会理事 岸本 一藏

（40分）（C）「高速道路の取組み」

1)NEXCOにおけるリニューアル工事の取組み

（株）高速道路総合技術研究所 高原 良太

2)東品川栈橋・鮫洲埋立部更新事業のPC技術

首都高速道路（株） 松崎 久倫

（40分）（D）「鉄道150周年とPC構造」

ー今とこれからー

（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構 朝長 光

（30分）（E）「PC技術に関する海外の話題」

1)JICAによる維持管理技術者育成の海外展開

東京大学 准教授 長井 宏平

2)fib Model Codeの改訂状況

長岡技術科学大学 教授 本工学会理事 下村 匠

（30分）（F）「PCアーカイブ「嵐山橋」」

三井住友建設（株） 永元 直樹

（30分）（G）「プレストレストコンクリート初級講座」

ー増補改訂版フレッシュマンのためのPC講座ー

川田建設（株） 鈴木 聡

以上

※土木学会継続教育（CPD）プログラムの認定単位数は7.4単位です。